

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	中野市					
代表者名	氏名	池田 茂	役職名	市長		
主たる事務所の所在地	中野市三好町一丁目 3 番19号					
主たる事業の分類	大分類	S 公務（他に分類されるものを除く）				
	中分類	9 8 地方公務				
主たる事業の概要	地方行政業務					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	3480	3376	3485	3359	
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	7456	7232	7442	7112	
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0	0	
自動車の台数	台	142		143	136	
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	193				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	平成 28 年度
------	----------

計画期間	平成 29 年度～ 平成 31 年度
------	--------------------

報告対象年度	平成 30 年度
--------	----------

3 計画書（報告書）の公表方法等

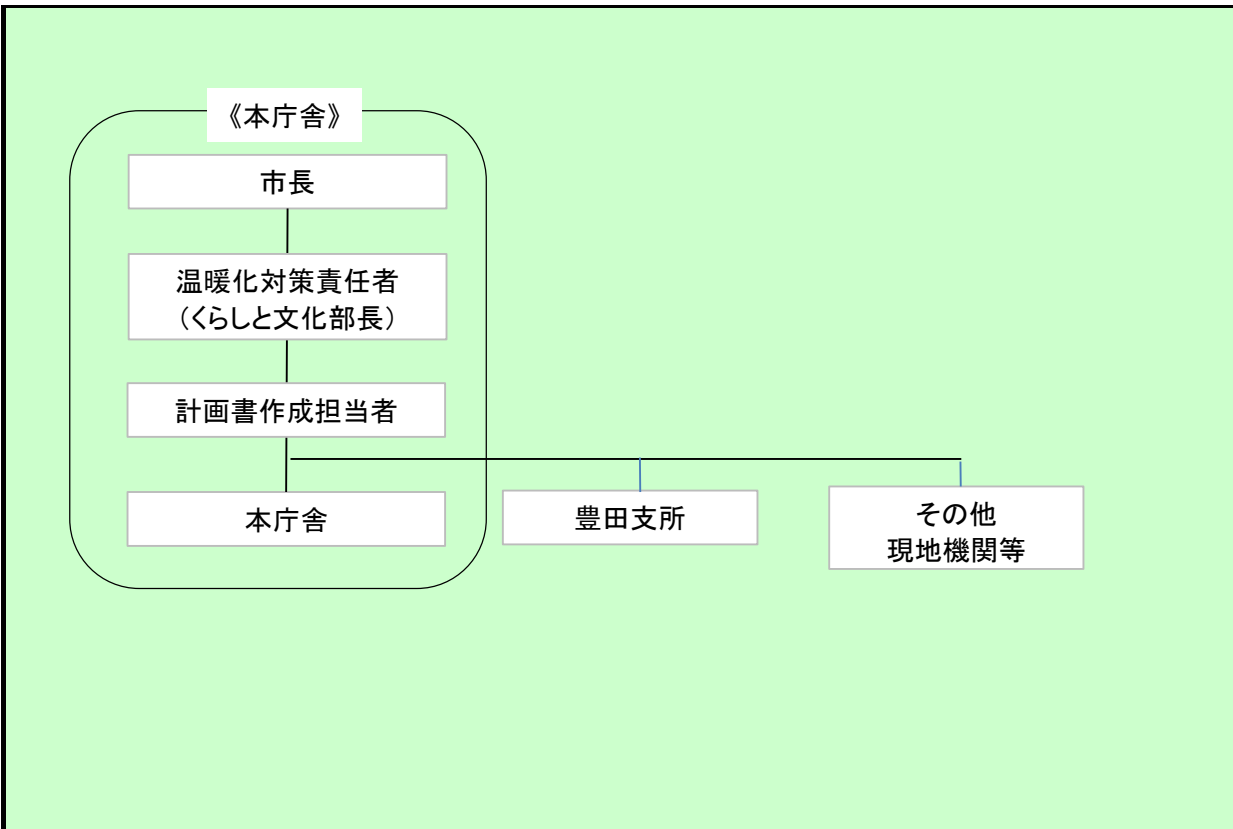
<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ	http://www.city.nakano.nagano.jp/
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

様式1号
(総括票)

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

市独自の環境マネジメントシステムを運用し、日常業務活動における省エネ・省資源の取組を
実践することにより、温室効果ガスの排出を抑制する。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

環境管理委員会、年1回開催

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	7,456	t-CO ₂	寄与度の合計		単位		
28年度	調整後排出量	7,394	t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /		
目標年度	目標排出量	7,232	t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率※
31年度	目標削減率	3.00	%	目標削減率	3.00	%		3
目標設定に関する説明	年平均1%以上の削減を目標とし、3年間で3%削減する。							※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量	7,442	t-CO ₂	寄与度の合計		単位		
	調整後排出量	7,492	t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率※
29年度	削減率	0.18	%	削減率		%		-3.4
排出量等の増減理由	環境マネジメントシステムの運用により、省エネ・省資源の取組を実践し、温室効果ガス排出量の削減に努めた。 なお、寄与度の合計から求めた実績削減率については、公共施設の解体に伴う延床面積の減少が主な要因である。							
第二年度	排出量	7,112	t-CO ₂	寄与度の合計		単位		
	調整後排出量	6,823	t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率※
30年度	削減率	4.61	%	削減率		%		0
排出量等の増減理由	本庁舎建て替えに伴う、省エネルギー効果の影響。							
第三年度	排出量	0	t-CO ₂	寄与度の合計		単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率※
年度	削減率	100.00	%	削減率		%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由								

様式1号
(総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /		
目標年度	目標排出量	0	t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率※
年度	目標削減率		%	目標削減率		%		
目標設定に関する説明								※事業の内容により単一の前単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率※
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率※
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第三年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率※
年度	削減率		%	削減率		%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由								

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	193	t-CO ₂			
年度						
目標年度	目標排出量	0	t-CO ₂	削減率		%
年度						
目標設定に関する説明						
第一年度	排出量	0	t-CO ₂	削減率	100	%
年度						
排出量等の増減理由						
第二年度	排出量	0	t-CO ₂	削減率	100	%
年度						
排出量等の増減理由						
第三年度	排出量	0	t-CO ₂	削減率	100	%
年度						
目標の達成状況及び排出量の増減理由						

7 重点対策の実施状況

段階	連番	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I、II	1	燃料使用量等の定期的な把握						
	2	エコドライブの励行						
III、IV	—	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	対策内容	計画		状況	
			実施 予定年 度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	110101 推進体制の整備 (環境マネジメントシステムの運用)	29~31	20	29~30	14
2	エネ起	その他 再生可能エネルギー設備の導入	29	20	29~30	20
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						

9 自然エネルギー源利用設備等の導入状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	kw	15.3	20	35.3	35.3	
バイオマス	kw	400	0	400	400	
風力	kw	0.4	0	0.4	0.4	
地中熱	kw	7	0	7	7	

10 クレジット等に関する取組状況

クレジットの種類	単位	基準年度	計画期間	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書 (電気)	tCO ₂					
グリーンエネルギー証書 (熱)	tCO ₂					
J-クレジット制度により 創出されたクレジット	tCO ₂					
県が認証したクレジット	tCO ₂					
電気の利用に伴うもの	tCO ₂	62		-50	289	
低炭素電力の利用	tCO ₂					

様式1号
(総括票)

1.1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000kl以上								
1,500kl以上 3,000kl未満								
1,500kl未満	185	7,456	189	7,442	185	7,112		
合計	185	7,456	189	7,442	185	7,112		

1.2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	0	0	0	
CH ₄	0	0	0	
N ₂ O	0	0	0	
HFC	0	0	0	
PFC	0	0	0	
SF ₆	0	0	0	
NF ₃	0	0	0	
合計	0	0	0	0

1.3 次世代車使用台数、導入計画及び実績 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0	0	0	
電気自動車	1	0	0	
燃料電池自動車	0	0	0	
クリーンディーゼル自動車	0	0	0	
その他 (ハイブリッド等)	2	2	2	
合計	3	2	2	0
自動車総数	142	143	136	
次世代車導入割合	2.1	1.4	1.5	

様式1号
(総括票)

14 中小企業支援状況

区分	内容
中小企業への省エネ診断	なし
その他	

15 交通対策状況

区分	実施内容
ノーマイカー通勤	県下一斉ノーマイカー通勤ウィークにあわせ実施する。
公共交通機関の利用促進	エコ通勤を推進し、可能な限り公共交通機関を利用する。
来客者の交通対策	該当なし
物流の合理化	該当なし

16 環境マネジメントシステム導入状況

番号	名称	導入年
1	中野市環境マネジメントシステム	平成13年
2		
3		

17 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・コピー用紙使用量の削減 ・クールビズの実施 ・廃棄物の抑制、リサイクルの推進 ・公共施設におけるライトダウンの実施 ・エコ通勤の推進
第一年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・コピー用紙使用量の削減 ・クールビズの実施 ・廃棄物の抑制、リサイクルの推進 ・公共施設におけるライトダウンの実施 ・エコ通勤の推進
第二年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・コピー用紙使用量の削減 ・クールビズの実施 ・廃棄物の抑制、リサイクルの推進 ・公共施設におけるライトダウンの実施 ・エコ通勤の推進
第三年度実績	

18 自由記載欄

区分	内容	削減量(tCO ₂)
基準年度以前の取組み	再生可能エネルギー設備の導入	9
その他		